小川町立欅台中学校「学校だより」　令和４年９月２日　第１１号

欅の襷

（けやき　たすき）

学校教育目標
絆を深め、人と地域社会に貢献できる生徒の育成
〇自ら学ぶ　〇思いやる
〇体を鍛える

２学期始業式の言葉

42 日間という長い夏休みが終わりました。

3 年ぶりに行動制限のない夏休みということで、皆さんの中にも家族旅行など楽しい時間を経験した人もいたのではないでしょうか。逆に、感染防止を優先させ計画を中止したり、見送ったりした家庭も多かったのではないでしょうか。くれぐれも、「こんな時期に旅行なんてとんでもない！」などといった、狭い価値観で他人を批判したり攻撃することがないようにしたいものです。

この夏休み中に、水泳競技で本校 3 年生が川口市で開催された学校総合体育大会の県大会に出場しました。また、吹奏楽部の皆さんが吹奏楽コンクールで 8 月 5 日の西部地区大会を見事金賞で突破して、9 日にさいたま市で開催された県大会に出場し見事銀賞を獲得しました。いずれも会場に足を運びましたが、やはり、大きな会場で大勢の観客に見つめられる中で、自分たちの最高のパフォーマンスを発揮するということは簡単なことではないと思います。その経験ができたことが素晴らしい財産だと思います。何か大きな勇気をもらったように感じました。

おそらく、皆さん一人一人が何かしらにチャレンジして、嬉しさや悔しさを味わうことができた夏休みだったのではないでしょうか。是非、その経験をこれからの生活に生かしていってください。

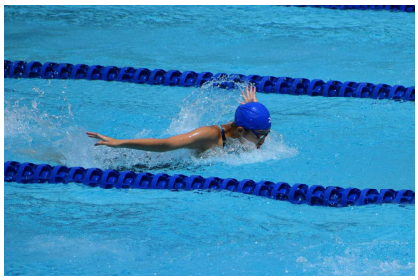
今日から 2 学期です。文化祭、合唱祭をはじめたくさんの行事があります。3 年生にとっては試練となる進路選択も迫ってきます。ぜひ乗り越えていってください。楽しい思い出がたくさん作れる一方で、行事に集中しすぎて、学習面がおろそかになりがちなのも 2 学期です。ぜひ、優先順位を自分の中で決めて、多くのものを両立させていってください。

新型コロナウイルスの新規陽性者がまだまだ高止まりの傾向にあります。まだまだ熱中症にも注意が必要です。是非、健康面にも気を配って有意義な 2 学期にしていきましょう。この 2 学期から新しい仲間が 2 人増えました。今まで以上にエネルギッシュな欅台中になってくれることを期待しています。

始業式の各学年代表の言葉。
生活面、学習面、学級や学年、部活動のこと、自分自身のことなど、1学期や夏休みの生活を振り返りながら、力強く2学期の抱負を語ってくれました。

生徒たちの活躍

・学校総合体育大会県大会水泳競技の部（7/24：川口市青木町公園）
　100m バタフライ　3 年生　36 位/54 人参加中
・埼玉県吹奏楽コンクール西部地区大会
　（8/5：所沢市文化センターで開催）金賞　吹奏楽部
・埼玉県吹奏楽コンクール県大会
　（8/9：さいたま市文化センターで開催）銀賞　吹奏楽部
　＊曲名：鳥之石楠船神～吹奏楽と打楽器群のための神話
・小川班人権作文コンクール　入選
　1 年生、2 年生、3 年生から各 1 名



力強いストロークでの力泳
（県大会100mバタフライ）。

小川七夕まつりに生徒たちの作品が参加

楽しそうに七夕飾りをつくる1年生（7月）

1 学期末、各学年の生徒たちがそれぞれにアイディアを出し合って、小川七夕まつりのために「七夕飾り」を制作しました。

当日(7 月 23･24 日)は、他の町内小・中学校の作品と一緒に町役場の軒先に展示されました。

規模が縮小された七夕まつりでしたが、町の伝統行事に子供たちの作品が花を添えていました。

1学期終業式　生徒代表の言葉

早いもので、一月半近く前の出来事ですが、各学年代表の 3 人の「熱い思い」は今も私たちの心に刻まれています。

1学期終業式、各学年代表の言葉。
3人とも体育祭を通して学んだことが印象に残ったようです。また、中学生になって感じたこと、はじめて後輩ができたたこと、最上級生になったこと等、各学年ならではの振り返りや今後の抱負を力強く語ってくれました。

トロロアオイが咲き始めました

島根県の石州半紙（せきしゅうばんし）、岐阜県の本美濃紙（ほんみのし）と同様に、「手漉き和紙技術」としてユネスコの無形文化遺産や国の重要文化財にも登録されている「細川紙（小川和紙の代表的なもの)」。

細川紙の製作工程の中でも特に重要な役割を果たしている「ねり」の原料が「トロロアオイ」という植物です。コウゾの繊維とこの「トロロアオイ」の根から抽出された「ねり」を水に溶いてとろみをつけた状態で紙漉きを行います。トロロアオイ以外の「ねり」を使うと、「細川紙」として認められません。

春に小川和紙学習センターから種をいただき、大事に 3･4･5 組の生徒たちが育ててくれました。2 学期が始まる 9 月を待っていたかのように、クリーム色の花を咲かせ始めました。小川町内でも年々トロロアオイの生産量が減っていると聞きました。私も、直に花を見たのは初めてです。

本来は、根を大きく育てるため、花に栄養が行かないようにつぼみのうちに切り落としてしまうと聞きました。なおさら、花が見られることは貴重な体験となるはずです。

昇降口前のプランターに咲いています。まだつぼみがたくさんあるので、しばらくは鑑賞できそうです。花が咲き終わると、オクラのような実ができます。

お知らせとお願い

本校の 宇田川 哲夫 先生 が体調不良のため、9 月 5 日（月）からしばらくの間、職務から離れることとなりました。5 組の担任代理を 岡田 千穂 先生 が担当します。授業や部活動、委員会活動など、他の教員で分担しながら対応して参ります。子供たちに不利益が生じないよう慎重に進めて参ります。ご理解とご協力をお願いいたします。